

Media Release

シンジェンタ ジャパン株式会社 スティーブン・ホーキンスが新社長に就任

【2008年2月6日】 アグリビジネスのリーディングカンパニーであるシンジェンタ ジャパン株式会社 (本社: 東京都中央区) の代表取締役社長に、2008年1月1日付けでスティーブン・ホーキンスが就任いたしました。

ホーキンスは、2005年より2007年までシンジェンタ コリアの代表取締役社長の職にあり、韓国農薬市場において成功裏に新たなビジネス戦略を推し進め、売上の増加とマーケットシェアの拡大を達成しました。韓国駐在以前には、北米およびスイス パーゼル本社にてセールスおよびマーケティング分野を主導しました。

このたびの社長就任にあたりホーキンスは以下のようにコメントしています。「世界第3位の規模を誇る日本の農薬市場は、シンジェンタにとって非常に重要です。私たちは、より質の高い安全な農産物を消費者お届けしたいという生産者のニーズにお応えするため、シンジェンタの世界的な事業基盤と優れた研究開発力を活かし、これからも革新的な製品とソリューションを提供してまいります。また、安全性が高く環境負荷の少ない農薬を求める声はますます高まっており、日本市場の高い要求基準を十分満たす農薬の開発により一層注力してまいります。生産者が限られた資源を有効に使うことで高品質の食糧をより多く生産できるようにすること、そのことを通じて、私たちは日本の農業の発展に貢献したいと思っております。」

ホーキンスは、1966年8月生れの41歳。カナダ オンタリオ州のゲルフ大学で業務管理(科学 - 農業)を専攻(1987)。同州のヨーク大学にて経営学学士取得(1996)。ゲルフ大学にて経営学エグゼクティブマスターを取得(1999)。

前社長のアンドリュー・ガスリーは、2008年1月1日付けでアジア太平洋地域における農薬部門のヘッドに就任いたしました。

シンジェンタについて

シンジェンタは、革新的な研究と技術とにより持続可能な農業を約束する、世界のアグリビジネスをリードする企業です。農薬の分野では世界第2位、高付加価値種子の分野では、世界第3位にランクされています。2006年度の売上高は約81億ドル、世界90カ国以上で事業を展開し、2万1,000人の従業員を擁しています。シンジェンタは、スイスとニューヨークの株式市場に上場しています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com (英語)または、www.syngenta.co.jp (日本語)をご覧ください。

お問い合わせ先

シンジェンタ ジャパン株式会社
コーポレートサービス部 広報グループ
大塚 真理子
電話 03-6221-1001
ファクシミリ 03-6221-1052
〒104-6021 東京都中央区晴海 1-8-10 オフィスタワー X21 階
www.syngenta.co.jp